

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 吉田福祉会	代表者	理事長 前山千恵子	法人・ 事業所 の特徴	・「地域で暮らす喜びをいつまでも」を法人理念としています。当事業所は旧吉田町の中心にあり、商店街・市日もたつ、若いころから買い物をしてきた場所です。以前保育園があった建物を改装し介護事業所として運営を行っています。駅も近く交通の便もよく地域の方にはなじみの場だと思います。
事業所名	小規模多機能センター あさひ	管理者	管理者 廣河宗隆		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	人	3人	1人	1人	1人	人	2人	2人	11人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 今の取り組みを継続していく ✓ 今年度出来なかった、研修の充実を図っていききたい。 	<p>「事業所の自己評価」と「自身の自己評価」が混ざったような評価が見受けられた。</p> <p>研修の充実化は、前年度よりは図られたと思う。さらなる充実化は人員配置次第という課題はある。</p>		<ul style="list-style-type: none"> ● 「職員自身の」ではなく「事業所としての」より適切な自己評価となるよう、周知を図っていく。
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 今までのことを継続してよい雰囲気づくりを行っていききたい。 	<p>園内の雰囲気作りには継続して取り組んでいた。一層の充実化を目指したい。</p>		<ul style="list-style-type: none"> ● 事業所がさらに入りやすく居心地の良い空間になるよう、不快な臭い等に気を付け環境衛生に努める。
C. 事業所と地域のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 地域のイベントには今まで同様に積極的に参加していききたい。 	<p>防災訓練やお祭りなどのイベントには参加できたが、職員の不足により十分とはいえなかった。</p>		<ul style="list-style-type: none"> ● 「地域の相談窓口（のうちのひとつ）」であることのPRを図っていく。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 地域に向けた勉強会やカフェ等の企画を考えたい。 ✓ 包括・事業所・社協・地域と相談し始めていききたい。 	<p>あさひでの認知症カフェ（サンカフェ）については、開催に向けた調整は行ったが実施はできなかった。</p>		<ul style="list-style-type: none"> ● 認知症カフェ（サンカフェ）の開催に向けて調整を図っていく。 ● 地域の行事にご利用者と職員とで地域の行事に参加していけるよう努める。

<p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 現在行っていることの継続 ✓ 今後は、認知症カフェの相談もおこなっていききたい。 	<p>内容としては概ね継続して取り組んでいた。</p>		<ul style="list-style-type: none"> ● 運営推進会議が、介護面に限らず地域の色々な「気になること」の情報交換・共有の場になるよう、進め方の工夫を図っていく。
<p>F. 事業所の 防災・災害対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 地域からも、燕市の総合避難訓練には参加をしてもらいたいと希望あり。引き続き参加していきたい。 	<p>内容としては概ね継続して取り組んでいた。</p>		<ul style="list-style-type: none"> ● 防災面に関する考え方や取り組みを運営推進会議の場で情報提供できるよう努めていく。 ● 地域の防災訓練に、より多くのご利用者やスタッフで参加できるように努める。